

『たつくし 磯の生きもの調査』

- ◆実施日時：平成 27 年 3 月 22 日（日） 11：00～14：30
- ◆場 所：高知県土佐清水市竜串
- ◆講 師：中地 シュウ 氏（公益財団法人 黒潮生物研究所）
- ◆参 加 者：9 名（募集定員 15 名）
- ◆天 候：晴れ
- ◆内 容：竜串地域に生息する磯の生きもののお話を聞き、磯にどんな生きものがいるかを観察しに行き、見つかった生きものを指標としてその海がどんな環境なのかを調べました。
- ◆実施風景



まずは、海や磯ってどんなところなのか、海の生きものたちの暮らしぶり、美味しい生きものや危険な生きものなど、磯の生きもの調査員になるためのレクチャーを受けました。



磯にて、生きものを見つけるポイントや注意事項の説明の後は、早速生きもの探しです。貝やカメノテ、海藻など環境を調べる指標となる生きもの以外にもウミウシ、ヒトデ、ナマコ、ヤドカリなど、たくさんの生きもので賑わっていました。



マツバガイ



イボニシ



ミノウミウシ（赤丸）とその卵（点線の赤丸）



みんなが見つけた生きものを記録し、これをもとに、水質や生物環境を評価してみると、竜串は「きれいな海」で生物相も「大変豊か」との結果でした。

いつまでも、たくさんの生きものが暮らす竜串の海をみんなで守っていきたいですね。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

